

グラフィックスカード (NVIDIA Quadro RTX6000)**【PY-VG348 / PYBVG348】****はじめにお読みください**

このたびは、当社の製品グラフィックスカード(NVIDIA Quadro RTX6000)【PY-VG348 / PYBVG348】をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。本製品をご使用になる前に、本書をよくお読みのうえ、ご使用くださいますようお願いいたします。

2020年11月
富士通株式会社

目次

1. はじめに.....	2
2. サポートする構成.....	2
2.1 対象サーバのハードウェア(PRIMERGY System)と要件(BIOS/iRMC)	2
2.2 ご使用になる場合の注意事項	2
3. 最後に.....	2

1. はじめに

本製品のサーバ本体への搭載手順については、以下のWebサイトにて掲載しているそれぞれのサーバ本体の「アップグレード&メンテナンスマニュアル」をご覧ください。

<http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/manual/>

本製品のサーバ本体への搭載注意事項については、以下のWebサイトにて掲載しているそれぞれのサーバ本体の「FUJITSU Server PRIMERGY システム構成図」をご覧ください。

<https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/>

本製品の詳細情報につきましては、以下のNVIDIAのWebサイトをご覧ください。

<http://www.nvidia.co.jp/object/deep-learning-jp.html>

2. サポートする構成

2.1 対象サーバのハードウェア(PRIMERGY System)と要件(BIOS/iRMC)

以下の版数以降で本製品をご使用頂けます。

PRIMERGY System	要件(BIOS / iRMC 版数)
RX2540 M5	2020年8月以降製造分より
RX4770 M6	初回出荷時より

2.2 ご使用になる場合の注意事項

- ・RX4770 M6 搭載時、以下の組合せは未サポートとなります。
 PY-CBD009/PYBCBD009 : DisplayPort-VGA変換ケーブル
 PY-CBD010/PYBCBD010 : DisplayPort-DVI変換ケーブル
- ・本製品PY-VG348(一般オプション)を購入された場合、RX2540 M5においてはハードウェア条件があり2020年8月より前に製造されたRX2540 M5に搭載することができません。
 2020年8月以降のRX2540 M5に搭載可能となります。弊社の担当営業までご相談ください。
- ・ディスプレイポートのポート5にて、ケーブル脱着時、指が入りづらくなっております。ご注意ください。
- ・GPUカードを取り外した状態で、サーバを起動しないでください。
 GPUカードを取り外した状態でサーバを起動した場合、サーバのVGA出力から画面表示されますが、その後GPUカードを取り付けて起動した場合、画面出力はGPUカード側に移り、サーバのVGA出力から表示されなくなる場合があります。
- ・下記マニュアル(CA92344-3797)をご一読ください。
NVIDIA製グラフィックスカード ディスプレイ出力切り替えツールマニュアル
- ・下記マニュアル(CA92344-3842)をご一読ください。
FUJITSU Server PRIMERGYオプションカード NVIDIA製GPUカードの補足マニュアル

3. 最後に

サーバ本体のファームウェア(BIOS/iRMC)版数は最新にしてください。詳細は以下Webサイトをご覧ください。
 富士通はファームウェアアップデートでのシステムへの損失等について責任を負いません。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/downloads/>

以上